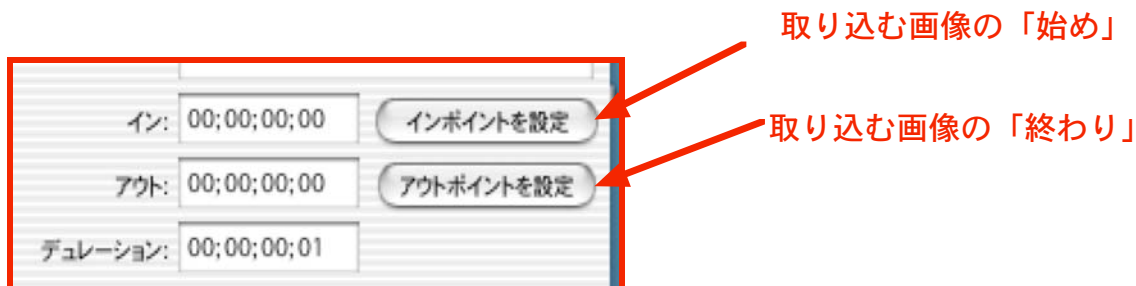


テープにタイムライン信号を書き込んでおこう

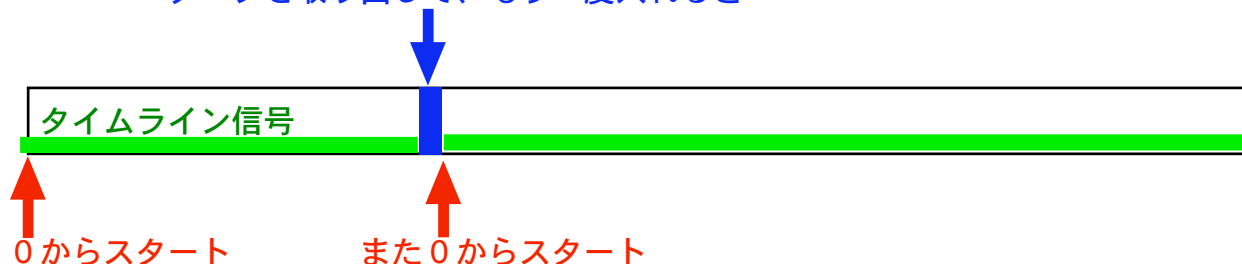
Adobe Premiere (アドビ プレミア)6.5

デジタルビデオカメラで撮影するときに、テープには自動的にタイムライン信号が書き込まれます。このタイムライン信号はプレミアを使ってビデオ編集するときに、取り込む画像の「始め」と「終わりを」決める大切な信号なのです。しかしこのタイムライン信号は一度テープをカメラから取り出すと、次にそのテープを入れた時に、また0からのスタートとなります。そのため、同じテープの中に同じ「タイム」がいくつかできてしまい、画像を取り込むときにトラブルがおこる原因になります。



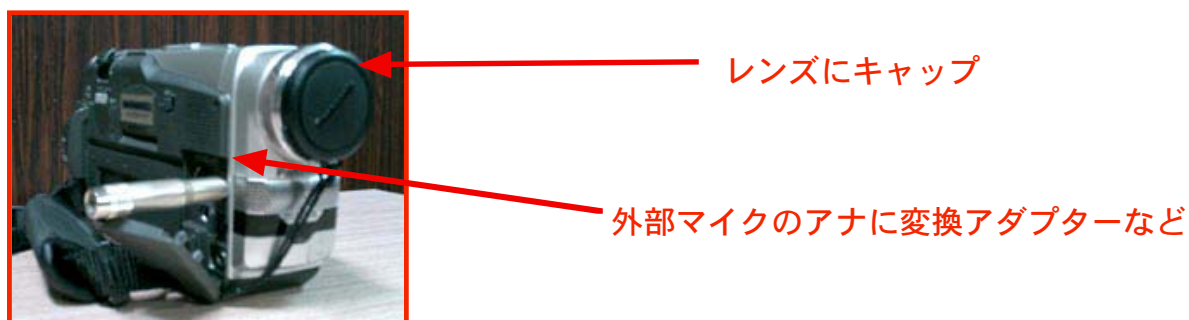
＜タイムライン信号を書き込んでおかなければ＞

テープを取り出して、もう一度入れると



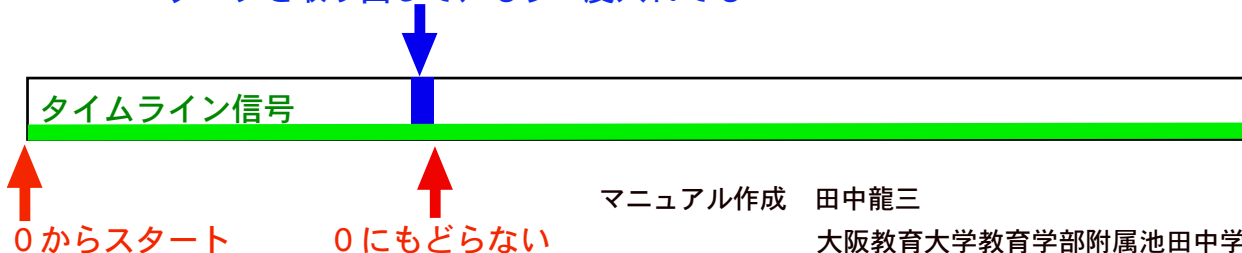
新しいテープを撮影の前に一度カメラに入れ、映像・音声が入らないようにして最後まで録画状態でテープを走らせば「タイムライン」が書き込めます。

「タイムラインは」一度書き込めば消えることはありません。



＜一度タイムライン信号を書き込んでしまえば＞

テープを取り出して、もう一度入れても



マニュアル作成 田中龍三

大阪教育大学教育学部附属池田中学校